

平成18年11月8日  
統計部公表

## 農業経営統計調査 平成18年畜産物生産費（牛乳・肥育豚） （埼玉県）

### 【調査結果の概要】

#### I 牛乳生産費

- 1 平成18年の搾乳牛通年換算1頭当たり（以下「搾乳牛1頭当たり」という。）資本利子・地代全額算入生産費（以下「全算入生産費」という。）は71万4,840円で、前年に比べ1.1%減少した。

これは、主に労働費、自動車費が減少したことなどによる。

また、生乳100kg当たり（乳脂肪分3.5%換算）全算入生産費は8,191円で、前年に比べ0.9%減少した。

- 2 搾乳牛1頭当たり粗収益は77万1,288円で、前年に比べ0.8%増加し、搾乳牛1頭当たり所得は23万1,830円となった。

図1 主要費目の構成割合  
（搾乳牛1頭当たり）

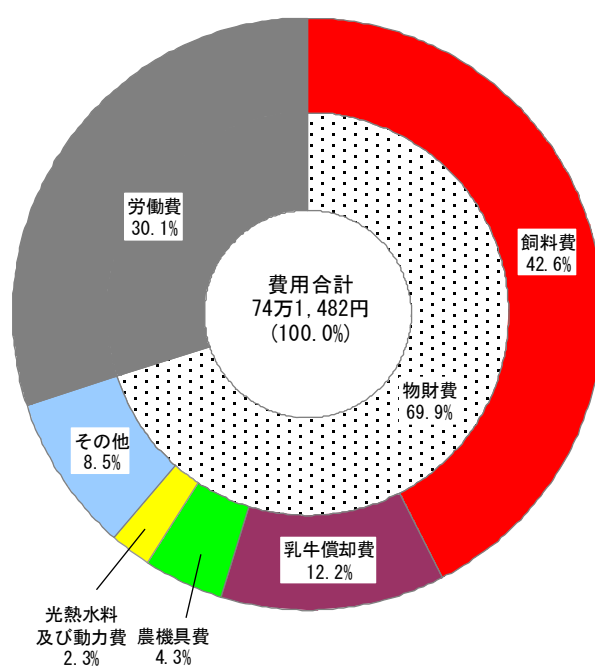


表1 平成18年牛乳の生産費及び収益性

区 分	搾乳牛通年換算1頭当たり		生乳100kg当たり (3.5%換算)	
	実 数	対前年増減率	実 数	対前年増減率
	円	%	円	%
生 産 費	518 236	1.1	5 938	1.4
物 財 費	223 246	△ 3.8	2 558	△ 3.6
勞 働 費	741 482	△ 0.4	8 496	△ 0.2
費用 合 計	691 903	△ 1.1	7 928	△ 0.9
生産費（副産物価額差引）	695 145	△ 1.0	7 965	△ 0.7
支払利子・地代算入生産費	714 840	△ 1.1	8 191	△ 0.9
資本利子・地代全額算入生産費				
収 益 性	771 288	0.8	-	-
粗 収 益	231 830	△ 2.6	-	-
所 得				

この統計調査結果で使用している統計表は、以下のアドレスからデータとしてご利用いただけます。

【[http://www.kanto.maff.go.jp/toukei/2006data/1108chikusan/18chikusan\\_s.xls](http://www.kanto.maff.go.jp/toukei/2006data/1108chikusan/18chikusan_s.xls)】

この統計調査における調査の目的、調査の対象などは、【調査の仕様】P9に掲載しています。

## Ⅱ 肥育豚生産費

- 1 平成18年の肥育豚1頭当たり全算入生産費は2万6,535円で前年に比べ1.3%増加した。

これは、主に労働費、自動車費は減少したものの、飼料費、光熱水料及び動力費が増加したことなどによる。

また、生体100kgあたりは2万3,355円で、前年に比べ1.3%増加した。

- 2 1頭当たり粗収益は3万2,558円で、前年に比べ3.2%増加し、1頭当たり所得は1万2,309円となった。

図2 主要費目の構成割合  
(1頭当たり)

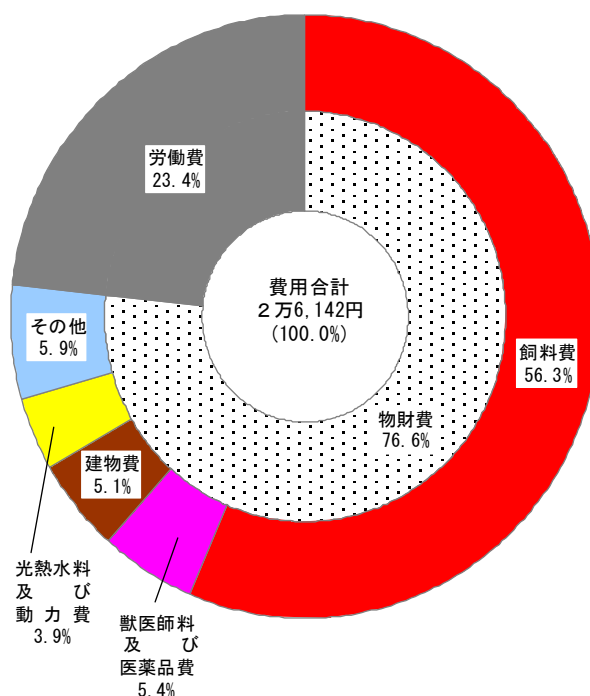


表2 平成18年肥育豚の生産費及び収益性

区 分	肥育豚1頭当たり		生体100kg当たり	
	実 数	対前年増減率	実 数	対前年増減率
	円	%	円	%
生 産 費	20 018	2.0	17 618	2.0
物 財 費	6 124	△ 1.8	5 390	△ 1.8
労働 費	26 142	1.1	23 008	1.1
費用 合計	25 403	0.6	22 358	0.6
生産費 (副産物価額差引)	25 598	1.0	22 530	1.0
支払利子・地代算入生産費	26 535	1.3	23 355	1.3
資本利子・地代全額算入生産費				
収 益 性				
粗 収 益	32 558	3.2	-	-
所 得	12 309	4.2	-	-

### 用語の解説

全算入生産費：畜産物の生産に要した費用合計から副産物を控除した生産費に、資本利子・支払地代と実際には支払いを伴わない自己資本利子（畜産物生産のために投下された総資本額から、借入資本額を差し引いた自己資本額に年利率を乗じて計算したもの）及び自作地地代を加えた額です。

【統計表】

1 牛 乳

(1) 生産費

区 分	搾乳牛通年換算1頭当たり			生乳100kg当たり(乳脂肪分3.5%換算)		
	平. 18	17	対前年率 増減率	平. 18	17	対前年率 増減率
物 財 費	円	円	%	円	円	%
種 付 料	518 236	512 557	1.1	5 938	5 858	1.4
飼 料 費	10 443	10 121	3.2	120	116	3.4
敷 料 費	316 150	319 603	△ 1.1	3 622	3 653	△ 0.8
光熱水料及び動力費	896	899	△ 0.3	10	10	0.0
その他の諸材料費	17 129	15 415	11.1	196	176	11.4
獣医師料及び医薬品費	3 108	3 131	△ 0.7	36	36	0.0
賃借料及び料金	13 204	12 992	1.6	151	148	2.0
物件税及び公課諸負担	6 334	6 244	1.4	73	71	2.8
乳牛償却費	8 835	10 674	△ 17.2	101	122	△ 17.2
建物償却費	90 432	81 362	11.1	1 036	930	11.4
自動車償却費	11 184	9 988	12.0	128	114	12.3
農機具償却費	10 016	8 461	18.4	115	97	18.6
生産管理費	7 956	11 783	△ 32.5	92	135	△ 31.9
労働費	5 634	8 227	△ 31.5	65	94	△ 30.9
直接労働費	31 552	29 245	7.9	361	334	8.1
間接労働費	24 476	22 116	10.7	280	253	10.7
費用合計	1 013	1 100	△ 7.9	12	13	△ 7.7
購入(支払)	-	-	-	-	-	-
自償	223 246	232 111	△ 3.8	2 558	2 653	△ 3.6
副産物価額	215 328	226 724	△ 5.0	2 468	2 591	△ 4.7
生産費(副産物価額差引)	7 918	5 387	47.0	90	62	45.2
支払利子	741 482	744 668	△ 0.4	8 496	8 511	△ 0.2
支払地代	397 089	398 586	△ 0.4	4 550	4 554	△ 0.1
支払利子・地代算入生産費	213 835	225 916	△ 5.3	2 450	2 583	△ 5.1
自己資本利子	130 558	120 166	8.6	1 496	1 374	8.9
自作地地代	49 579	44 726	10.9	568	511	11.2
資本利子・地代全額算入生産費(全算入生産費)	691 903	699 942	△ 1.1	7 928	8 000	△ 0.9
支払利子	1 334	987	-	15	11	-
支払地代	1 908	1 037	84.0	22	12	83.3
自己資本利子	695 145	701 966	△ 1.0	7 965	8 023	△ 0.7
自作地地代	16 639	18 280	△ 9.0	191	209	△ 8.6
資本利子・地代全額算入生産費(全算入生産費)	3 056	2 660	14.9	35	30	16.7
資本利子・地代全額算入生産費(全算入生産費)	714 840	722 906	△ 1.1	8 191	8 262	△ 0.9

## (2) 生産概況及び労働時間（搾乳牛通年換算1頭当たり）

区	分	単位	平. 18	17	対前年増減率
主産物（生乳）					%
実搾乳量		kg	7 669	7 676	△ 0.1
乳脂肪分		%	3.98	3.99	-
無脂乳固形分		〃	8.76	8.77	-
3.5%換算乳量		kg	8 727	8 750	△ 0.3
価額		円	721 709	720 581	0.2
副産物					
子産牛					
生産頭数		頭	0.87	0.87	0.0
価額		円	46 165	42 118	9.6
きゅう肥					
利用量		kg	2 842	2 132	33.3
利用価額		円	3 414	2 608	30.9
労働時間		時間	131.37	135.70	△ 3.2
家族		〃	119.59	126.37	△ 5.4
男		〃	84.04	81.58	3.0
女		〃	35.55	44.79	△ 20.6
直接労働時間		〃	126.54	132.55	△ 4.5
間接労働時間		〃	4.83	3.15	53.3

## (3) 収益性（搾乳牛通年換算1頭当たり）

区	分	単位	平. 18	17	対前年増減率
粗収益		円	771 288	765 307	0.8
所得		〃	231 830	238 101	△ 2.6
1日当たり所得		〃	15 508	15 073	2.9
家族労働報酬		〃	212 135	217 161	△ 2.3
1日当たり家族労働報酬		〃	14 191	13 748	3.2

## (4) 経営概況（1戸当たり）

区	分	単位	平. 18	17	対前年増減率
搾乳牛飼養頭数（通年換算）		頭	29.3	27.1	8.1
世帯員		人	4.6	5.0	△ 8.0
農業就業者		〃	2.3	2.2	4.5
男		〃	1.3	1.2	8.3
女		〃	1.0	1.0	0.0

## 2 肥育豚

### (1) 生産費

区 分	1 頭 当 た り			生 体 100 kg 当 た り		
	平. 18	17	対 前 年 率 増 減 %	平. 18	17	対 前 年 率 増 減 %
物 財 費	円 20 018	円 19 623	% 2.0	円 17 618	円 17 275	% 2.0
種 付 料	26	24	8.3	23	22	4.5
も と 畜 費	-	-	-	-	-	-
飼 料 費	14 723	14 542	1.2	12 958	12 800	1.2
敷 料 費	58	60	△ 3.3	51	53	△ 3.8
光 熱 水 料 及 び 動 力 費	1 019	909	12.1	896	800	12.0
そ の 他 の 諸 材 料 費	29	29	0.0	26	25	4.0
獣 医 師 料 及 び 医 薬 品 費	1 403	1 388	1.1	1 235	1 223	1.0
賃 借 料 及 び 料 金	110	112	△ 1.8	96	99	△ 3.0
物 件 税 及 び 公 課 諸 負 担	154	163	△ 5.5	134	145	△ 7.6
繁 殖 め す 豚 費	173	125	38.4	152	110	38.2
種 お す 豚 費	47	25	88.0	41	22	86.4
建 物 費	1 321	1 306	1.1	1 164	1 149	1.3
償 却 費	1 138	1 046	8.8	1 003	920	9.0
自 動 車 費	427	482	△ 11.4	376	423	△ 11.1
償 却 費	243	269	△ 9.7	214	236	△ 9.3
農 機 具 費	474	414	14.5	418	365	14.5
償 却 費	292	245	19.2	258	216	19.4
生 産 管 理 費	54	44	22.7	48	39	23.1
償 却 費	6	-	-	6	-	-
労 働 費	6 124	6 235	△ 1.8	5 390	5 489	△ 1.8
直 接 労 働 費	5 927	6 039	△ 1.9	5 217	5 316	△ 1.9
間 接 労 働 費	197	196	0.5	173	173	0.0
費 用 合 計	26 142	25 858	1.1	23 008	22 764	1.1
購 入 ( 支 払 )	18 335	18 075	1.4	16 134	15 914	1.4
自 償	6 128	6 223	△ 1.5	5 393	5 478	△ 1.6
償 却	1 679	1 560	7.6	1 481	1 372	7.9
副 産 物 価 額	739	600	23.2	650	529	22.9
生 産 費 ( 副 産 物 価 額 差 引 )	25 403	25 258	0.6	22 358	22 235	0.6
支 払 利 子	195	75	160.0	172	66	160.6
支 払 地 代	-	-	-	-	-	-
支 払 利 子 ・ 地 代 算 入 生 産 費	25 598	25 333	1.0	22 530	22 301	1.0
自 己 資 本 利 子	725	651	11.4	638	573	11.3
自 作 地 代	212	205	3.4	187	180	3.9
資 本 利 子 ・ 地 代 全 額 算 入 生 産 費 ( 全 算 入 生 産 費 )	26 535	26 189	1.3	23 355	23 054	1.3

## (2) 生産概況及び労働時間（1頭当たり）

区	分	単位	平. 18	17	対前年増減率
					%
主	産 物				
販	売 時 生 体 重	kg	113.6	113.6	0.0
販	売 月 齢	月	6.6	6.6	0.0
販	売 価 格	円	31 819	30 949	2.8
副	産 物 肥				
き	ゆ う 用 量	kg	71.8	86.3	△ 16.8
	利 用 価 額	円	213	198	7.6
そ	の 他				
	事 故 畜	円	-	2	-
	そ の 他	"	526	400	31.5
労	働 時 間	時間	3.52	3.55	△ 0.8
家	族	"	3.48	3.51	△ 0.9
	男	"	3.02	3.08	△ 1.9
	女	"	0.46	0.43	7.0
	直 接 労 働 時 間	"	3.39	3.42	△ 0.9
	間 接 労 働 時 間	"	0.13	0.13	0.0

## (3) 収益性（1頭当たり）

区	分	単位	平. 18	17	対前年増減率
					%
粗	収 益	円	32 558	31 549	3.2
所	得	"	12 309	11 815	4.2
1	日 当 た り 所 得	"	28 297	26 929	5.1
家	族 労 働 報 酬	"	11 372	10 959	3.8
1	日 当 た り 家 族 労 働 報 酬	"	26 143	24 978	4.7

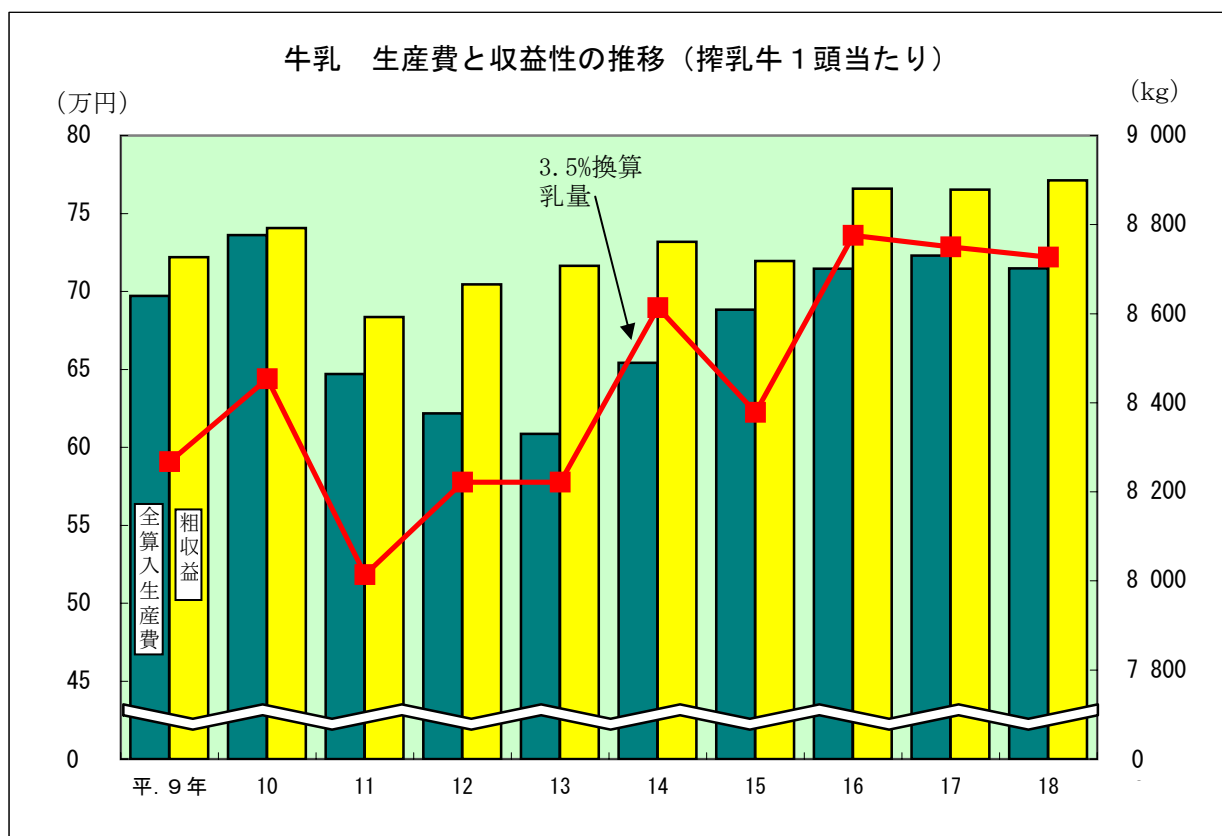
## (4) 経営概況（1戸当たり）

区	分	単位	平. 18	17	対前年増減率
					%
肉	豚 飼 養 月 平 均 頭 数	頭	504.1	489.6	3.0
肥	育 豚 販 売 頭 数	"	818.3	762.4	7.3
世	帯 員	人	5.2	4.1	26.8
農	業 就 業 者	"	2.3	2.0	15.0
	男	"	1.6	1.4	14.3
	女	"	0.7	0.6	16.7

## 【関連するデータ、情報】

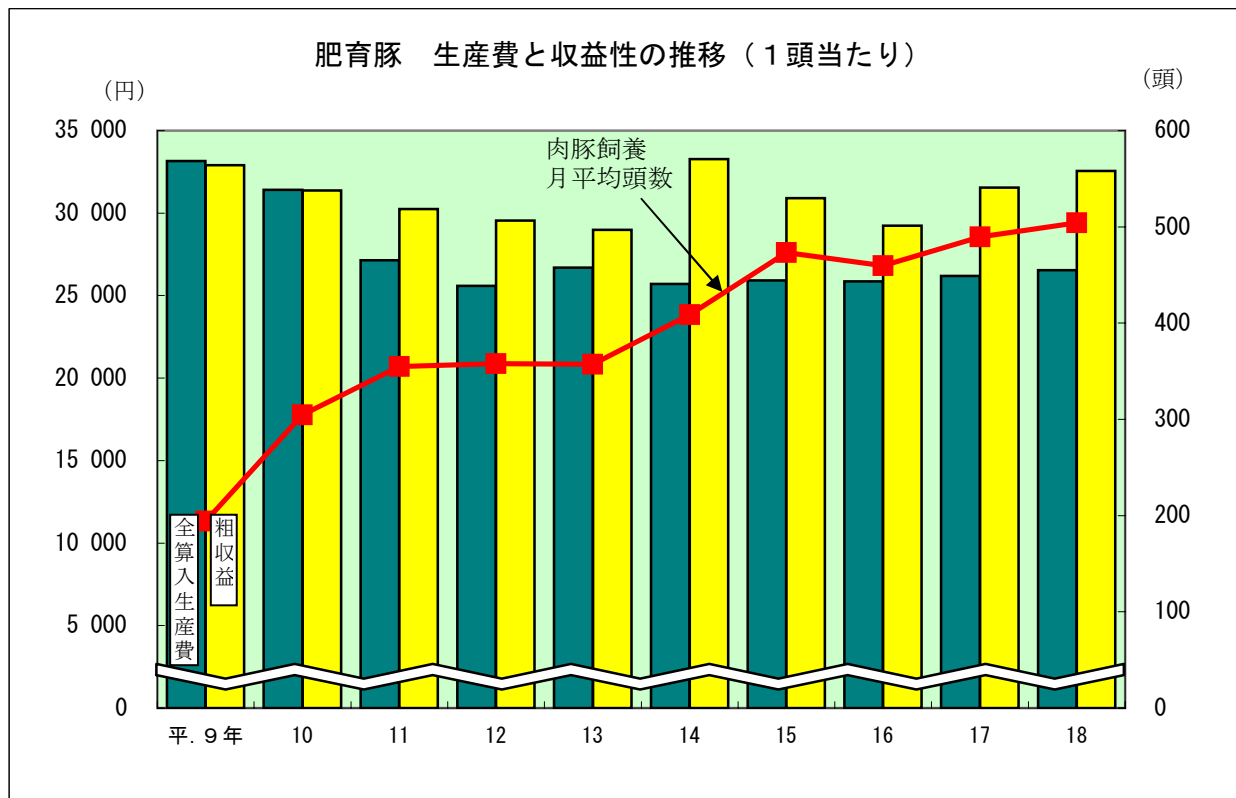
### 1 牛乳生産費累年表

埼玉	搾乳牛1頭 当たり 全算入生産費	生乳100kg当たり (乳脂肪分3.5%換算) 全算入生産費	搾乳牛1頭 当たり 粗収	搾乳牛1頭 当たり乳量 (乳脂肪分3.5%換算)	搾乳牛1頭 当たり 投下労働時間	搾乳牛 飼養頭数 (通年換算)
	円	円	円	kg	時間	頭
平. 9年	697 224	8 432	721 982	8 268	135.43	21.9
10	736 242	8 708	740 742	8 454	139.64	26.1
11	647 099	8 074	683 479	8 014	120.34	22.9
12	621 751	7 561	704 429	8 222	121.33	23.5
13	608 651	7 400	716 456	8 222	123.83	23.9
14	654 142	7 597	731 807	8 613	120.97	25.4
15	688 244	8 216	719 550	8 378	131.43	24.9
16	714 586	8 140	765 910	8 776	133.32	23.8
17	722 906	8 262	765 307	8 750	135.70	27.1
18	714 840	8 191	771 288	8 727	131.37	29.3



## 2 肥育豚生産費累年表

埼 玉	1 頭 当 たり 全 算 入 生 産 費	生 体 100kg た 全 算 入 生 産 費	1 頭 当 たり 粗 収 益	主 産 物 価 額	1 頭 当 たり 投 下 労 働 時 間	1 戸 当 たり 肉 豚 飼 養 月 平 均 頭 数
	円	円	円	円	時 間	頭
平 . 9 年	33 160	29 378	32 912	31 709	4.50	194.4
10	31 412	27 740	31 372	30 262	4.10	304.7
11	27 140	24 168	30 237	29 306	3.50	354.8
12	25 583	22 941	29 553	28 618	3.62	357.9
13	26 693	23 866	28 983	28 326	3.76	357.1
14	25 706	22 859	33 267	32 436	3.48	408.8
15	25 920	23 047	30 906	30 039	3.79	473.4
16	25 867	22 787	29 244	28 359	3.80	459.5
17	26 189	23 054	31 549	30 949	3.55	489.6
18	26 535	23 355	32 558	31 819	3.52	504.1



## 【調査の仕様】

### 1 調査の目的

農業経営統計調査の牛乳生産費・肥育豚生産費は、牛乳・肥育豚の生産コストを明らかにし、加工原料乳生産者補給金の算定、豚肉の安定価格の算定、経営改善対策の資料を整備することを目的としている。

### 2 調査の対象

本調査は、全国の販売農家（経営耕地面積30a以上、又は過去1年間の農産物販売金額50万円以上の農家）のうち、

- (1) 牛乳生産費では、搾乳牛を1頭以上飼養し、生乳を販売した農家
- (2) 肥育豚生産費では、養豚一貫経営（自家生産子豚の割合が7割以上。）で、肥育豚を年間20頭以上販売した農家

### 3 調査期間

この調査の期間は、平成17年4月から平成18年3月までの1年間である。

### 4 調査方法

農家による現金出納帳及び作業日誌への記帳（自計申告）と職員の面接による聞き取り調査を併用して取りまとめた。

### 5 調査戸数（集計戸数）

- (1) 牛乳生産費9戸（集計戸数8戸）
- (2) 肥育豚生産費7戸（集計戸数7戸）

注：調査戸数のうち、調査期間中に調査不能となった農家及び販売がなかった農家を除いた農家を集計の対象としている。

### 6 集計方法

- (1) 牛乳生産費  
各調査農家ごとにウエイトを定め、集計対象とする区分ごとに加重平均法により算出した。
- (2) 肥育豚生産費  
調査対象農家の総和平均法により算出した。

### 7 用語の解説

○ 生乳生産費における搾乳牛通年換算1頭当たり生産費とは、1戸当たり生産費を年間月平均搾乳牛（乾乳中の牛を含む。）飼養頭数で除して算出したものである。

また、生乳100kg当たり生産費とは、搾乳牛通年換算1頭当たり生産費を、乳脂肪分3.5%換算乳量で除して算出したものである。

なお、乳脂肪分3.5%換算乳量の算出方法は、以下のとおりである。

$$\text{乳脂肪分3.5\%換算乳量} = \frac{\text{乳脂肪量（実搾乳量} \times \text{乳脂肪分）}}{0.035}$$

○ 家族労働費とは、「毎月勤労統計調査」（厚生労働省）の建設業、製造業、運輸業の5～29人規模の事業所における賃金データ（都道府県単位）を基に算出した男女同一単価により評価した。

- 「収益性」の所得及び家族労働報酬の算出方法は、以下のとおりである。
- (1) 所得＝粗収益－〔生産費総額－（家族労働費＋自己資本利子＋自作地地代）〕  
ただし、生産費総額＝費用合計＋支払利子＋支払地代＋自己資本利子＋自作地地代
- (2) 1日あたり所得＝（所得÷家族労働時間）×8（1日換算）
- (3) 家族労働報酬＝粗収益－（生産費総額－家族労働費）
- (4) 1日あたり家族労働報酬＝（家族労働報酬÷家族労働時）×8（1日換算）

## 8 統計表の見方

表中の記号は、以下のとおりである。

- 「－」は事実のないもの  
「0」は単位に満たないもの  
「△」は減少したもの

## 9 その他

本調査結果の詳細は、追って刊行する『埼玉農林水産統計年報』に掲載する。

- 本統計調査結果は、関東農政局ホームページ中の統計データに掲載しています。  
アドレス【<http://www.kanto.maff.go.jp/toukei/2006data/2006data.html>】  
又は、関東農政局トップページ▶統計データ▶平成18年度

— 問い合わせ先 —

◎本統計調査結果について

連絡先：関東農政局 統計部 経営・構造統計課 経営統計第5係

電 話：（代表）048（600）0600 内線3624

（直通）048（740）0581

担当者：小 淵

◎農林水産統計全般について

連絡先：関東農政局 統計部 統計企画課 企画第2係

電 話：（代表）048（600）0600 内線3613

（直通）048（740）0575